

ひとつになると、 いいことふえる。

ケアプランデータ連携システムは、介護保険資格確認等WEBサービスを通じて
介護情報基盤へ統合予定です。

より早く よりスムーズに

市町村との連携を強め、証情報などの
介護情報を素早く確認でき、
容易に手続きできるようになります。

WEBブラウザで 利用可能に

これまでのインストールが不要になり、
より手軽に利用できます。

さらに見やすい 画面へ

従来の機能はそのままに、
いっそう操作性に配慮した画面へ
リニューアルします。

ケアプランデータ連携システムを利用開始
フリーパスキャンペーン実施中

令和8年度中
WEBブラウザから利用可能に

公益社団法人
国民健康保険中央会
All-Japan Federation of National Health Insurance Organizations

ひと、暮らし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

便利なポータルサイトがオープンしました。

介護情報基盤ポータル

検索



導入への助成金をご用意しています。詳しくは裏面で。

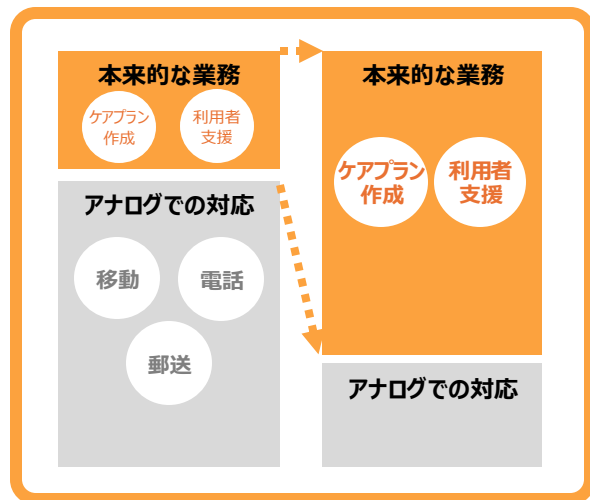
介護情報基盤を導入するメリット

介護事業所等

ケアプランの電子的なやりとりに加え、要介護認定の進捗状況や、ケアプラン作成に必要な資料（認定調査、主治医意見書など）をデジタルで確認できるようになり、アナログでの対応が削減されます。

医療機関

主治医意見書や請求書類などをオンラインで送付できるようになり、印刷・郵送の時間が短縮できます。



助成金のご案内

介護情報基盤を導入するには、介護事業所や医療機関は導入の準備が必要です。導入の準備で発生した費用は国民健康保険中央会の助成を受けることができます。申請は介護情報基盤ポータルにて受け付けています。

申請受付期間：令和7年10月17日(金)～令和8年3月13日(金)予定



介護事業所・医療機関 (介護サービス提供医療機関)

カードリーダーの
購入経費



介護情報基盤との
接続サポート等経費



医療機関 (主治医意見書作成医療機関)

主治医意見書の
電子的送信機能の
追加経費



- ※ 主治医意見書を作成する介護老人保健施設・介護医療院は介護保険資格確認等WEBサービスで主治医意見書の電送が可能
- ※ 介護保険資格確認等WEBサービスを利用する際に必要な端末設定等について、技術的支援を受けられます



介護情報基盤ポータル

検索

